

## 大阪高等学校弓道春季大会 男子団体 3位入賞!

5月11日(土)・12日(日)に、平成25年度大阪高等学校弓道春季大会が行われました。この大会は、インターハイと近畿大会の1次予選も兼ねています。

今回、男子で初めて5人団体を組むことができました。団体は3立での的中の合計数で順位を争います。本校は、1立目12中、2立目11中と、緊張感の中、普段の的中は出ませんでした。なんとか踏ん張りました。悪天候のためか、他校の的中も伸びず、順位としてはまずまずのところにつけましたが、最後の3立目に“欲”が出たのか、8中という情けない的中を出してしまいました。合計31中で、他校の結果待ちとなりましたが、顧問も選手たちも、あまりに不甲斐ない的中に、順位のことなどまったく考えることが出来ませんでした。しかし、他校の的中も伸びず、終わってみれば、なんと3位入賞を果たすことが出来ました。また、団体でのインターハイの本予選出場も決定しました。

本来は、創部3年目となる今年目標であった「団体での入賞」を達成できたので、大喜びしたいところですが、まったくうれしい感情が湧いてきません。試合でのプレッシャーに負け、自滅して本来の力を出せず、「自分に負けた」状態での結果ですからうれしいはずがありません。事実、この試合での的中は個人戦の予選も兼ねていたのですが、個人の1次予選を通過出来たのは、たった2人でした。残り3人うち、2人はあと1本当てれば個人の予選を通過するという状況で、2本、3本と外してしまったのです。「あと1本」の大切さと、外した悔しさを絶対に忘れないでほしいと思います。

そんな中、2年の樋田は9中と健闘し、4位～6位の順位決定競射に残りました。競射の結果は残念でしたが、いい経験が出来たと思います。

女子は、3人での出場でした。3人ともあと1歩というところで、個人の1次予選を通過できませんでした。この中には、この試合に賭けて、必死に練習してきた選手もいましたが、結果は出ませんでした。でも確実に成長していると思います。

この後は、いよいよインターハイ予選です。まだまだ実力不足ですが、やっと同じ土俵に上がって、“勝負”できるところまでできました。選手一丸となって頑張っていきたいと思っています。



男子団体



女子団体

